# 2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年11月６日

| | | | |
|---|---|---|---|
| 上 場 会 社 名 | ＷＤＢココ株式会社 | 上場取引所 | 東 |
| コ ー ド 番 号 | 7079 | URL | https://www.wdbcoco.com/ |
| 代　　表　　者 | （役職名） 代表取締役社長 | （氏名） | 谷口 晴彦 |
| 問合せ先責任者 | （役職名） 取締役 | （氏名） | 藤原 素行　　(TEL) 03-5144-2250 |
| 半期報告書提出予定日 | 2026年11月13日 | 配当支払開始予定日 | ー |

決算補足説明資料作成の有無　　：有
決算説明会開催の有無　　：有　　（機関投資家、個人投資家向け）

（百万円未満切捨て）

## １．2027年３月期第２四半期（中間期）の業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

### （１）経営成績(累計)

（%表示は、対前年中間期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 中間純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2027年３月期中間期 | 2,291 | △5.1 | 475 | 18.7 | 486 | 20.5 | 332 | 19.0 |
| 2026年３月期中間期 | 2,414 | △7.0 | 400 | △40.3 | 403 | △40.0 | 279 | △39.3 |

| | １株当たり中間純利益 | 潜在株式調整後１株当たり中間純利益 |
|---|---|---|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2027年３月期中間期 | 138.16 | ー |
| 2026年３月期中間期 | 116.06 | ー |

### （２）財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2027年３月期中間期 | 5,932 | 4,886 | 82.4 |
| 2026年３月期 | 5,704 | 4,782 | 83.8 |

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　4,886百万円　　2026年３月期　4,782百万円

## ２．配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 第１四半期末 | 第２四半期末 | 第３四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2026年３月期 | ー | 0.00 | ー | 95.00 | 95.00 |
| 2027年３月期 | ー | 0.00 | | | |
| 2027年３月期(予想) | | | ー | 100.00 | 100.00 |

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　　：無

## ３．2027年３月期の業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | １株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 4,655 | △3.3 | 960 | 0.3 | 967 | 0.3 | 680 | 0.1 | 282.76 |

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：無

※　注記事項

（１）中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　：　無

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　無

④　修正再表示　：　無

（３）発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ①　期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2027年３月期中間期 | 2,405,000株 | 2026年３月期 | 2,405,000株 |
| ②　期末自己株式数 | 2027年３月期中間期 | 148株 | 2026年３月期 | 148株 |
| ③　期中平均株式数（中間期） | 2027年３月期中間期 | 2,404,852株 | 2026年３月期中間期 | 2,404,852株 |

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料３ページ「（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 2
（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間貸借対照表 …… 4
（２）中間損益計算書 …… 5
（３）中間キャッシュ・フロー計算書 …… 6
（４）中間財務諸表に関する注記事項 …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7
（セグメント情報等の注記） …… 7

# １．経営成績等の概況

## （１）当中間期の経営成績の概況

当社の顧客である医薬品・医療機器企業は、開発コストの増大や薬価の引き下げ、医療機器の保険償還価格の減少等による収益性の変化によって厳しい状況に直面しています。そのため、各部門においては中長期的に大幅なコスト削減が求められる中で、増大する業務負担に対応しなければならないという複雑な課題に直面しています。

このような状況の中、業務支援によって顧客の課題を解決することを事業の軸としてきた当社は、医薬品・医療機器企業の開発から製造販売後の各段階における「安全性情報管理」、「ドキュメントサポート」、「製造販売後調査」、「臨床研究」の各サービスを通じて、継続的な品質向上や生産性改善を伴う受託業務のオペレーションに加えて、標準化・自動化の推進によって改革した業務プロセスとオペレーションの提供を行ってまいりました。これにより、顧客の課題解決の支援とさらなる価値の提供を進めることで、市場の競争優位性の強化に繋げ、持続可能な成長の達成と中長期的な企業価値の向上に努めております。

当中間会計期間においては、既存顧客における安全性情報管理、ドキュメントサポートの両サービスにおいて、追加受託案件を稼働したほか、稼働を開始した複数の新規顧客からの受託案件が寄与したものの、安全性情報管理サービスの一部顧客において副作用情報の症例数が減少し、売上高が減少しました。これに対し、組織間のリソース配分の最適化と業務量の平準化を推進し労務費の適正化を図り、収益性の向上を実現しました。

この結果、売上高は2,291百万円と前年同期比122百万円（同5.1%）の減収となりました。営業利益は475百万円と前年同期比74百万円（同18.7%）の増益、経常利益は486百万円と前年同期比82百万円（同20.5%）の増益、中間純利益は332百万円と前年同期比53百万円（同19.0%）の増益となりました。

## （２）当中間期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当中間会計期間末における流動資産は5,215百万円と前事業年度末比248百万円（5.0％）の増加となりました。主な要因は、現金及び預金425百万円の増加、売掛金及び契約資産202百万円の減少によるものです。固定資産は717百万円と前事業年度末比19百万円（2.7％）の減少となりました。主な要因は、有形固定資産の償却等による16百万円の減少です。この結果、資産合計は5,932百万円と前事業年度末比228百万円（4.0%）の増加となりました。

（負債）

当中間会計期間末における流動負債は756百万円と前事業年度末比120百万円（18.9%）の増加となりました。主な要因は、未払法人税等146百万円の増加によるものです。固定負債は289百万円と前事業年度末比４百万円（1.6%）の増加となりました。主な要因は、退職給付引当金10百万円の増加によるものです。この結果、負債合計は1,046百万円と前事業年度末比124百万円（13.5%）の増加となりました。

（純資産）

当中間会計期間末における純資産は4,886百万円と前事業年度末と比べ103百万円（2.2%）の増加となりました。これは主に、中間純利益332百万円の計上、配当の支払228百万円によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物は4,186百万円と前事業年度末と比べ425百万円（11.3%）の増加となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは673百万円の収入となりました。これは主に、税引前中間純利益486百万円の計上、売上債権の減少202百万円によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは７百万円の支出となりました。これは主に、資産除去債務の履行による支出６百万円によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは240百万円の支出となりました。これは主に、配当金の支払い228百万円によるものです。

## （３）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年５月14日付「2026年３月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」において公表しました業績予想に変更はありません。なお、将来の見通しに関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性を含んでいます。

## ２．中間財務諸表及び主な注記

### （１）中間貸借対照表

（単位：千円）

| | 前事業年度<br>(2026年３月31日) | 当中間会計期間<br>(2026年９月30日) |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,761,639 | 4,186,683 |
| 売掛金及び契約資産 | 1,159,238 | 957,028 |
| 仕掛品 | 1,807 | 5,901 |
| その他 | 44,255 | 65,811 |
| 流動資産合計 | 4,966,941 | 5,215,424 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 223,611 | 206,962 |
| 無形固定資産 | 177,023 | 159,853 |
| 投資その他の資産 | 336,630 | 350,523 |
| 固定資産合計 | 737,264 | 717,339 |
| 資産合計 | 5,704,206 | 5,932,763 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 89,736 | 77,868 |
| 未払法人税等 | 41,246 | 187,803 |
| 賞与引当金 | 137,782 | 158,925 |
| 受注損失引当金 | 5,260 | 6,223 |
| その他 | 362,356 | 325,645 |
| 流動負債合計 | 636,382 | 756,466 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付引当金 | 158,544 | 168,561 |
| 資産除去債務 | 70,838 | 77,497 |
| その他 | 55,497 | 43,491 |
| 固定負債合計 | 284,880 | 289,549 |
| 負債合計 | 921,263 | 1,046,016 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 279,983 | 279,983 |
| 資本剰余金 | 279,983 | 279,983 |
| 利益剰余金 | 4,223,560 | 4,327,364 |
| 自己株式 | △583 | △583 |
| 株主資本合計 | 4,782,942 | 4,886,747 |
| 純資産合計 | 4,782,942 | 4,886,747 |
| 負債純資産合計 | 5,704,206 | 5,932,763 |

## （２）中間損益計算書

（単位：千円）

| | 前中間会計期間<br>（自　2025年４月１日<br>至　2025年９月30日） | 当中間会計期間<br>（自　2026年４月１日<br>至　2026年９月30日） |
|---|---|---|
| 売上高 | 2,414,346 | 2,291,821 |
| 売上原価 | 1,632,163 | 1,457,640 |
| 売上総利益 | 782,182 | 834,180 |
| 販売費及び一般管理費 | 381,877 | 359,121 |
| 営業利益 | 400,305 | 475,059 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 3,421 | 11,929 |
| その他 | 53 | 60 |
| 営業外収益合計 | 3,474 | 11,989 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 78 | 590 |
| 営業外費用合計 | 78 | 590 |
| 経常利益 | 403,701 | 486,457 |
| 特別損失 | | |
| 有形固定資産除却損 | － | 310 |
| 特別損失合計 | － | 310 |
| 税引前中間純利益 | 403,701 | 486,147 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 85,828 | 167,326 |
| 法人税等調整額 | 38,757 | △13,445 |
| 法人税等合計 | 124,585 | 153,881 |
| 中間純利益 | 279,115 | 332,265 |

## （３）中間キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

| | 前中間会計期間<br>（自　2025年４月１日<br>至　2025年９月30日） | 当中間会計期間<br>（自　2026年４月１日<br>至　2026年９月30日） |
|---|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前中間純利益 | 403,701 | 486,147 |
| 減価償却費 | 27,219 | 35,054 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 27,425 | 21,143 |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少) | 14,267 | 10,016 |
| 受注損失引当金の増減額（△は減少） | 12,096 | 962 |
| 受取利息 | △3,421 | △11,929 |
| 支払利息 | 78 | 590 |
| 有形固定資産除却損 | － | 310 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 237,874 | 202,210 |
| 棚卸資産の増減額（△は増加） | 795 | △4,093 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 5,544 | △11,868 |
| 未払金の増減額(△は減少) | △140,137 | △13,267 |
| その他 | △94,416 | △22,410 |
| 小計 | 491,029 | 692,866 |
| 利息の受取額 | 3,421 | 4,840 |
| 利息の支払額 | △73 | △505 |
| 法人税等の支払額 | △237,163 | △23,642 |
| 法人税等の還付額 | 2,069 | 195 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 259,282 | 673,754 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △4,376 | △1,074 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △575 | － |
| 敷金及び保証金の差入による支出 | △31,244 | △448 |
| 資産除去債務の履行による支出 | － | △6,347 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △36,195 | △7,869 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| リース債務の返済による支出 | △7,324 | △12,399 |
| 配当金の支払額 | △192,376 | △228,441 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △199,700 | △240,841 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 23,386 | 425,043 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 3,478,664 | 3,761,639 |
| 現金及び現金同等物の中間期末残高 | 3,502,050 | 4,186,683 |

## （４）中間財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

当社の事業セグメントは、ＣＲＯ事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。